



内 容 講 演

「子どもの貧困 ～からだ・こころ・性～」

講 師 : 金子 由美子氏 (さいたま市生活困窮者学習支援事業代表)

日 時 : 2017年 10月2日(月) 19:00~21:00

場 所 : 大和市文化創造拠点シリウス 603号室

今や子ども達の日常に見え隠れする貧困。保健室という現場や学習支援の立場から見える「現実」をお話いただきます。

子どもたち一人ひとりが自分の意思を大切にしたい選択ができるよう、現場に立つ私たちにできることを一緒に考えてみませんか。事前申し込み不要です。ぜひご参加ください。



講師 金子由美子氏プロフィール

長年、中学校の養護教諭を務める。現在、さいたま市生活困窮者学習支援事業運営責任者、日本思春期学会理事、“人間と性”教育研究協議会代表幹事、チャイルドライン支援センター理事を務めている。

思春期の子どもに関する著書多数。近著『レインボーkids』(子どもの未来社)、『思春期革命』(小学館)

連絡先

馬場 有希 (大和市立上和田小学校)
連絡先: 090-1889-1194

村本 綾 (大和市立つきみ野中学校)
連絡先: 090-9393-1218

Ed.ベンチャーとは

「Ed.ベンチャー」は、市民や退職教員・研究者や現職教員が集まって立ち上げた社会教育団体です。目的は、目の前の子どもたちや先生、学校や保護者が直面する問題を共有し、とくに弱い立場に置かれた子どもも含め、すべての子どもや先生（学校）が明るい未来を創造するためのお手伝いをすることです。

<http://edventure.jp/>



大和市の若手教員中心に、今現在、学校で起こっている問題や学校を取り巻く社会、これから子どもたちが進んでいく社会の状況など、学校に関わって考えておく必要があるテーマを取り上げて、月一回の学習会を行っています。

2017年度 年間予定

4月10日(月)「学級づくりの基本～子どもたちをどう捉えるか～」

5月 8日(月)「子どもの主体的な学びと生活綴方～「学力」支配から自由になる～」

6月 5日(月)「子どもが考える授業を目指して～ホームレス問題と自己責任論を考える授業の実践から～」

7月 3日(月)「女性の貧困から見えること」

9月 2日(土)「子どもが自分を表現するとき～生活綴方の実践を通して～」

10月 2日(月)(仮)「子どもの貧困とこれから」

11月(仮)文献講読「子どもの貧困」著：加藤彰彦

12月 実践報告「大和の実践」報告者 小中学校教員

開催日時：毎月第1月曜日 19:00～21:00

場 所：大和市文化創造拠点シリウス

対 象：教員、教職志望の学生、一般市民

参 加 費：500円（学生無料）

